

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！

あの手 この手

あの手この手のマークの間のSは、solution(解決)のSです。

第124号 2017年11月10日 大和市民活動センター 拠点やまと発行

2017年
11月号



【市民活動にこの人あり】第20回
青い鯉のぼりプロジェクトに参加した
みなちかやまと代表の牧野康子さん



第10回やまと国際アートフェスタ 「みんな、つながれ! ~世界と、未来と、友だちと~」

記念すべき第10回となる今年は、「シリウス」の1階ギャラリーで9月29日から10月1日までの3日間開催されました。



来場者は計約1200名。応募作品は356点で、来場者の投票により、「やまと国際フレンドクラブ賞」2点と外国にルーツを持つ児童生徒の作品「インターナショナル賞」2点ほか贈られました。この4作品は、本紙表紙に次号より来年3月まで連続でご紹介します。

←第9回やまと国際アートフェスタ(2016年)
入賞作品を掲載しています。
テーマは「世界の子どもたちへ」です。

Atelier My Heart賞「マリネラ」
柳橋小学校6年 横田ナツミ(ペルー)
※学校・学年は受賞時
※「マリネラ」はペルーを代表する伝統舞踊

「私は、絵でゆうしょうしたことがないので、とてもうれしいきもちでいっぱいです。この絵を表紙につかわれるということがとてもうれしいです。将来にむけて、絵をがんばります。」

来年4月以降も市民活動センターを利用されたい方は
新しい登録用紙をご提出ください。

来年4月以降、移転先でも市民活動センターの会議室や印刷機などを利用されたい方は、お手数ですが、新しい登録用紙をご提出ください。本紙を送付した登録団体には、用紙を同封いたしましたが、ない方はお知らせください。

なお、**新センターの4月分の会議室の電話予約は、2月1日(木)の9:00からです。申し込み希望の方は、1月20日(土)までに必ず新しい登録用紙を提出して下さるよう、よろしく願いいたします。**

市民交流センター(仮称)に設置される市民活動ブース
「部室」の申込締切は11/15(水)

市民活動ブース「部室」の利用申し込みは、11月15日(水)が締め切りとなります。7.6~17.4㎡の計44室の部室が、月額2800~6200円(3カ月分前納)で利用できます。10人以上(在住・在勤が半数以上)の団体が申し込みます。

利用申し込みには、申込書のほか、会則・会員名簿(氏名と町名・字までの住所のみ)が必要です。**いまからでも検討されたい方は、当センターまで至急ご相談ください(☎260-2586)。**

市民活動団体交流まつり カッコーフェスタ'17

< 感想・コメント特集 >

11月5日の日曜日、現在地では最後となるカッコーフェスタが開催されました。当日は好天に恵まれ、産業まつりでのチラシ配布も功を奏してか、1100名を超える来場者で賑わいました。以下の他にも、食のアトリ工による詩・短歌の展示、市民活動課による「部室」のPR・相談なども実施。片づけの後は会議室で懇親会も行われ、盛況のうちに無事終了いたしました。



◆なないろ畑農場／野菜の販売

予想外に人が多く、こんなに売れるとは思いませんでした！ちなみに代表の片柳義春さんが本を出版しました（「消費者も育つ農場」創森社 1800円＋税）。

◆ペイン・ヘルスケア・ネットワーク／肩こり診断・冊子配付

医療に限界を感じ、予防の大切さを伝えたく、今年2月に理学療法士など専門家を中心に結成しNPO法人です。今回が初のPR。移転後もこうした機会があれば参加したいです。

◆NALC横浜／活動紹介・会員募集

会員相互のボランティア団体で、横浜は4ブロックに分かれ「人生100歳まで元気に」を目標に活動しています。おかげさまで横浜は会員が増えています。一緒に活動しませんか？

◆スパイシーな憲法学習会／ハッピーキャンディレイの販売

南林間にあるカレー屋さんで毎月学習会をしているので「スパイシー」。略称「スパ憲」。誰もが気軽に憲法や政治の話ができることを目指しています。

◆引地川水とみどりの会 こどもエコクラブ／ゴミ釣りゲーム

ここでのカッコーフェスタが今回で最後とはちょっと淋しいですね。何よりも年に1回、全然違うジャンルの市民活動の人と交流できる機会として、とても貴重なイベントです。

◆チームピースチャレンジャー／インドの衣類・雑貨など販売

カッコーフェスタは第1回から毎年参加しています。ブース間で交流できるのが嬉しいです。今回は天気にも恵まれ、食のブースは完売しました。

◆いきいきフォーラム草の根支援／活動紹介・紅茶販売

申し込みはいつも最後ですが、私も毎回出店しています。おかげさまで、持参したネパールの学校支援の紅茶12パックは完売し、予約までいただきました。

◆WEショップ大和／雑貨の販売

寄付品の販売で途上国支援をしているチャリティショップですが、大和店は廃油回収が多いのが特徴です。大和市としても、廃油回収に積極的に取り組んでほしいと思っています。

◆松竹梅亭ラッキー／ジャグリング・皿回しなど実演・体験

脱サラして大道芸や南京玉すだれをやっている、現在75歳です。80歳までは現役で頑張りますので、みなさん、ご支援をよろしくお願いいたします。

◆バルーンアート／バルーンアート実演

子どもたちがたくさん来てくれたので、作る手が痛くなったほど。青少年指導員をしていた関係で始めましたが、少しでも夢を感じてもらえればと思っています。

◆グローバル・ママ・サポート／無料就労相談

キャリアコンサルタントとして、健常者だけでなくハンディキャップを持つ方の就労支援をしています。仕事を通じて、人と街にやる気と活気が生み出せればと思います。

◆おりがみサークル／おりがみ作り体験

おりがみは世代を超えて楽しめますし、コミュニケーションにも役立ちます。手と頭を使うので健康にGOOD。12月10日の13～15時には、シリウスで無料講習会も開きます。

◆神奈川探龍倶楽部／御朱印帳づくり

たくさんの方に興味をもって来ていただき、ご朱印帳作りに参加していただきました。おかげで忙しくてお昼ごはんを食べ損ねました。

◆日本ケアトランポリン普及協会／ケアトランポリン体験

全身を使う運動療法で、時には列ができるほど。午前中だけの短い時間でしたが20人近くの方に体験していただき「意外に運動量があった」「効果が実感できた」と好評でした。

◆やまとケナフの会／ケナフの紙漉き体験

成長が早くCO2を多く吸収するケナフを通して、身近なところから環境問題に取り組んでいます。地球に優しい一歩をみんなから始めましょう。

◆大和地区日中友好協会／おもしろ中国語講座

中国と日本は常に変わらぬお隣りさんです。市民同士の交流が欠かせません。言葉の学習を通じて、もっとお互い理解できればと願っています。

**お気軽に！
定例相談日**

◆市民活動相談＝11月13・27日(月)・12月11日(月) ※毎月第2・4月曜の10～17時
◆ボランティア相談＝11月11・25日(土)・12月9日(土) ※毎月第2・4土曜の10～17時
◆パソコン相談＝11月14・28日(火)・12月12日(火) ※毎月第2・4火曜の14～17時
※予約不要ですが、事前に電話予約していただいた方が、お待たせすることもなく確実です。

たゆまぬ身近な人への想い

県知事も踊って話題となったPR動画「恋するフォーチュンクッキー」。大和市でも「西鶴間～南林間ver.」が作られたが、その仕掛け人が牧野康子さんだ。動画は大好評。計500人もの人が参加し、いまでも折に触れて話題となっている。

生まれは鎌倉で、小6の時に大和市西鶴間へ。小さい頃から心身とも弱く、学校も休みがちだったが、父が老人ホームなどを併設した病院で事務長をしていた関係で、何かにつけて父の職場には出入りしていた。そのため、患者や入居者が困ったことを手伝ったり逆に助けられたり。「今思うと、ここに私のボランティアの原点があったかもしれない」。そんな環境で育ったせいか、実は病院の匂いや雰囲気は大好きで、就職後は病院で看護助手をしていたことも。高校時代はとくにクラブ活動はしなかったが、この頃からイベント好きが開花。文化祭など何かの実行委員会のたぐいは常連だった。

卒業後もデパートの企画部でチラシを作ったりイベント系。しかし、手に職をつけようと1年間ワープロを習い派遣会社に就職後、大和市の市民課やコミュニティセンターで働いた。ここで和太鼓グループが発足するのを知り参加して以来、趣味は和太鼓。鎌倉では幼少時から見聞きしており憧れていた。また、コミュニティセンターに勤め、地域の人たちが登下校の子どもたちを見守ったり、ゴミ置き場を清掃したり、いかに地域のために働いているかを改めて痛感。

そうした人にも光を当て地域を盛り上げたいと思いついたのが当時流行っていたあの動画だった。しかし、進め方がわからず市役所に相談。市民活動推進補助金のことを知り、応募時に立ち上げた団体が、みなちかやまとの前身、大和市地域活性化美

行委員会だ。ハッピー鶴間の石井直樹さんも参加。この出会いが縁で、同施設に勤めるようになり、今では管理者の重責を担っている。

その他、鯉のぼりにメッセージを書き東日本の被災地に届ける「青い鯉のぼりプロジェクト」やオシャレシニアのカラーファッションショーをするなど次々とユニークな試みに取り組んでいる。次なるプロジェクトは西鶴間音頭を作ること。近隣にはそうした「ご当地音頭」はあるが西鶴間にだけはないそうだ。しかしプロジェクトが終了したら一端解散するのが流儀。続けることで一部の人に負担がかかるのは避けたいとの思いから。

昨年2月からは、みなちかやまととは別に、自分の住む西鶴間のマンション自治会で、認知症の人でも誰でも集えるオレンジカフェも始めた。活動は多彩でも想いはひとつ。身近なところで、身近な人に光をあて、支えたいという気持ち。いまの団体名みなちかやまと(「みんなの近くに・みんなの力に」の略)にも、そうした気持ちと人柄がにじみ出ていると感じた。



▲ 昨年の南林間文化祭「カラーファッションショー」終了後の記念写真
 (「みなちかちゃん」を書いたスケッチブックを持っているのが牧野さん)

大和市居場所見学ツアー第2弾／10月28日開催 「あかり食堂」を訪問しました！

今年6月、南林間にオープンした「マツナガル あかり食堂」。高齢者施設「ゆらり大和」の野間康彰さんが、地域の人に呼びかけ1年がかりで準備して開設した「居場所」です。安心食材に甘酒コロッケなどこだわりメニューに加え、作品など販売できる小箱ショップコーナーを設置。地域で働く場として10人ほどを雇用。そのスタッフの発案などでイベントも盛んです(右下一覧参照)。スタッフがお客さんにやたら話しかけてくるのも、この店ならではの、最大の特徴は、すでに訪問看護ステーションも併設し、来年には訪問介護も予定している



こと。これは、誰もが病院や施設ではなく自宅や地域で人生を終えられるようにしたいという野間さんの願いから。プロジェクトの目標・夢でもあります。無事スタートできたのは、「自分が満ちるタイミング」と「周りが満ちるタイミング」がうまくみ合ったという話が印象的でした。

←この食堂への想いを語る野間康彰さん



あかり食堂のイベント

- くまカフェ
 - アロマ教室
 - 認知症サポーター養成講座
 - 母親塾
 - 絵本読み聞かせ
 - クラフト教室
 - ヴァイオリンライブ
 - JAZZ食堂
 - 日本一小さな「さんま祭り」
 - 甘酒教室
 - カレーフェス
 - あかりマルシェ
 - 大和まちゼミ
 - ベイスターズnight
 - 0歳ママのおしゃべり会
 - こどもの洋服リユース会
 - 子どもの未来応援プロジェクト
 - あかりでダンスサイズ
 - 親勉講座
 - ゲリラde飲まナイト
- など..



＜出演しました！＞ 録音CDが大和市民活動センターにあります。

第303回◆10月3日放送分

大和市平和委員会
「第3日曜平和行動」は442回に

大和市平和委員会は、1949年設立の日本平和委員会の活動を受け、ベトナム戦争で米軍の北爆が激しかった頃、村雨橋で米軍戦車を止めた闘いの高揚の中、1972年に生まれました。毎月「第3日曜平和行動」を行い、10月15日で第442回になります。大和公園に集まり情報交換後、大和駅までデモ行進し広く厚木基地の現状を知らせています。また毎年1月4日には「爆音を体験する会」を実施。大和市平和推進事業にも委員を派遣しているほか、厚木基地の監視行動も行っています。

「タッチ&ゴーは実践用の訓練で、音が頭から降ってくる感じで恐怖を覚え、まさに戦争のために軍用機があるのだと実感しています」と語ったのは久保さん。「武力行使は破滅だけをもたらします。軍事費を飢餓と貧困に苦しんでいる人たちに回したら、1年で解消します」と尾崎さん。静かな語り口の中にも熱い思いが伝わってきました。

第304回◆10月17日放送分

NPO法人やまとスポーツマネジメント
地域のスポーツ環境づくりを推進

「『スポーツに新たな価値を』『スポーツで新たな価値を』を理念に、アルティメット・チアダンス・スポーツボランティア事業を行い、地域のスポーツ環境づくりに取り組んでいます」と海藤さん。アルティメットは、フライングディスクを使った競技で、走る・投げる・跳ぶなど様々な能力が必要なことから「究極」のスポーツとしてこの名があります。クラブ理事長は、選手兼監督として2012年の世界選手権で優勝した森友紀さんですので、この競技の普及にも力を入れています。

11月からは、トップアスリートが指導し自分に合った種目を選択できる小学校低学年向けプログラムを始めます。また、「今年度中にスポーツボランティア会員を募集予定で、2020年の東京オリンピックの開催で、スポーツをする人、見る人、支える人が増えることを願っています」と、海藤さんは期待を込めた言葉で締めくくりました。

第305回◆10月31日放送分

がくいきの会
開催が楽しみという声がうれしい

「高齢化社会の中、地域で何が必要で何が出来るかを考え、まずは居場所として南鶴間自治会館で、ふれあいサロン 茶OH!を毎月始めました」と代表の折笠さん。「自分たちの地域に合ったサロンを創ろうと副代表の平さんと近隣を見学し、自治会役員が主体的に関わりました。毎月の開催が楽しみという声がうれしい」と事務局長の芝原さん。「地域には趣味を楽しんでいる方が多いことがわかり文化作品展を開き、保育園児たちも来て世代間交流ができました」と世話人代表の上村さん。

ウォーキング「遊歩の会」も立ち上げ、「藤沢七福神めぐり」などを実施。「鶴間駅に戻ってきたら飲み会も楽しみで、飲み会だけ参加する人も」と遊歩の会の世話人代表の川崎さん。太鼓指導の平さんは「太鼓をたたくことで認知症予防もやっていきたい」と語りました。さらに認知症カフェもスタート。今後とも予定がぎっしりです。

11月の
出演

第306回◆11月7日放送 松竹梅亭ラッキーほか

ラッキーさんも参加のカッコフェスタの様子と、募集中の「部室」について、市民活動課がご案内。

第307回◆11月21日放送 ツリーガーデン運営委員会

中央林間の冒険遊び場「緑野青空子ども広場」(ツリーガーデン)の活動についてご紹介します。

※FMやまとは、ネットにつながったPCなら、世界中どこでも聞けます。→FMやまとホームページの「ネットラジオ」をクリック!

★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆



スタッフのつぶやき



◆前号で柿が一個も成っていないと書いたが、一個みつけた。カッコフェスタの準備でテントを張った翌日、強風で飛ばされそうになったので、屋根を外した時に見つけた。名残惜しい思いが伝わったのかな。 石川

◆左右の紅葉を愛でながら中央高速で松本に。細川宗英展を観るためだ。その前に蕎麦屋に寄る。昼時を過ぎ客は老紳士のみ。細川の従弟だった。なんという偶然!蕎麦屋の名は「縁庭」。そして細川鳳刻とシンクロ。関根

◆秋の運動会、私の地区は8自治会対抗で見事優勝!でも実に見事だったのは、小学生リレーに車椅子や“出たい子”を出場させたある自治会でした。一周以上も遅れて走る子に目を熱くして全員が拍手を送りました。望月

◆宅急便が届きました。小、中、高と一緒に過ごした同級生から、お芋・ジャガイモ・大根・オクラ・初めて見る自然薯(紫色)など秋の味覚一杯の懐かしい数々。夕飯は豊富な食材で田舎を思いながら作る。 櫻井サ

◆今年のカッコフェスタも無事終わりました。現在のセンターでは最後ということもあり、これまでのことが様々に思いだされる感慨深いカッコでした。一緒に受付をしたボランティアさんも懐かしいです。 中山

◆知人の娘が通う幼稚園の運動会が延びに延びた。10月に2週続けて来た台風が原因で11月になってやっと実施できたとのこと。霜月、師走…今年のカレンダーもあと2枚。鉢物の冬支度もしなくては…。 櫻井み

◆実家にある柘榴の木はかなり年代物で、花は咲くものの今年実をつけたのはたった1つ。食べ頃の知らせが母から届いたら飛んで行くつもり。幼い頃の思い出が詰まった懐かしい味です。 辺見

◆秋を通り越して、冬のような寒さです。寒いのは非常に苦手な、先月号に書いた季節を楽しむ心の余裕を持つなんてとても無利な状態に陥ります。皆さんも体調を崩さないよう気をつけましょうネ。 市民活動課/保田

◆2005年に始まり、まちおこしにも有効な一箱古本市。11月23日11~16時に南万騎が原駅前広場でありました。単なる本のフリマではなく参加者が本を通じて交流を深めるのが主眼。出店者募集中。私も出店します。徳留

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手この手」第124号 発行日: 2017年11月10日

発行: 大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館:月~土 9:00~18:00>
〒242-0021 大和市中央1-5-1(大和駅南口より徒歩2分)
※祝日も9:00~18:00で開館しています。

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
E-MAIL:yamato@ar.wakwak.com
URL:http://www.kyodounokyoten.com/